

国民健康保険に加入されている皆さんへ

人間ドック・脳ドックの助成を行います

川根本町国民健康保険では国民健康保険加入者で次の要件すべてに該当する方を対象に、人間ドック等健診費用の一部を助成しています。

人間ドックでヘルスチェックを行い、疾病の早期発見・早期治療、健康づくりにお役立てください。

人間ドック（脳ドック）健診費用の助成の対象者

●申請時、1年以上川根本町の国民健康保険に入っている方。
●国民健康保険税を完納している方。

人間ドック主な検査項目

医療機関で検査項目が異なります。詳細は担当係にお問い合わせください。身体計測・血圧測定・心電図・尿検査・血液検査・視力検査・眼圧検査

●眼底検査・聴力検査・肺機能検査・胸部X線検査・消化管検査・超音波検査など

脳ドック主な検査項目

医療機関で検査項目が異なります。詳細は担当係にお問い合わせください。MRI検査・MRA検査・心電図・血圧・血液検査・尿検査・胸部X線検査など

申し込みについて

お申し込みは、川根本町役場本庁町民課国保年金係、または総合支所保健福祉課福祉係まで、受診希望日・医療機関名・希望検査内容をご連絡ください（電話可）。
「人間ドック等検査受診申請書」を送付しますので、記名・捺印のうえ、担当係まで返送してください。

その後「受診証」を交付します。
※医療機関への受診予約は担当係が行います。

助成に関するご注意

●40歳～74歳の国保特定健診受診対象になる方は、人間ドック受診によって特定健診を受診したことになりません。人間ドック健診結果から必要に応じて、特定保健指導対象者として町からご案内がされます。ご了承ください。

●直接、医療機関に予約された被保険者の方も助成を受けて受診したい場合は、受診の前に必ず受診申請書を役場担当係に提出し、受診証の交付を受けてください。受診後では国保の助成を受けることはできませんのでご注意ください。

※MRI…脳の断層撮影による検査、MRA…脳の血管撮影による検査

受診できる医療機関と自己負担額一覧表 平成20年4月1日～平成21年3月31日

検査区分 契約医療機関	一泊ドック	日帰りドック	脳ドック
	自己負担額	自己負担額	自己負担額
静岡厚生病院 (静岡市)	18,900円	12,900円	11,700円 (単独受診時) 8,900円 (ドック同時受診)
静岡健診クリニック (静岡市)	*1泊ドックはありません。	12,000円	10,100円 (単独受診時) 6,100円 (ドック同時受診)
藤枝市立総合病院 (藤枝市)	16,500円	11,400円	10,500円 (人間ドックと同時受診の場合)
市立島田市民病院 (島田市)	19,800円	11,400円	6,000円 (人間ドック同時・単独 同額)
聖隷予防検診センター (浜松市)	19,900円	13,600円	14,200円 (一泊ドックと同時受診の場合)
藤枝平成記念病院 (藤枝市)	*1泊ドックはありません。	11,100円	11,100円 (単独受診時) 9,500円 (日帰り人間ドックと同時受診の場合)

※上記で示した額は自己負担額です。健診費用の約7割額を国保から助成します。※胃部検査はバリウム検査と胃カメラ検査からの選択が可能です。上記の日帰りドックの自己負担額は胃カメラ検査で実施した場合の金額ですが、バリウム検査と胃カメラ検査費用が同額の医療機関もあります。子宮頸部細胞診や乳がん視触診検査、乳房マンモグラフィ検査をご希望の場合の費用額および自己負担額等詳細については、担当係までお問い合わせください。※オプション検査項目の検査費用は全額自己負担となります。ご希望の場合は申請時に担当係にお申し出・お問い合わせください。各医療機関の人間ドックパンフレットも用意してありますので、ご希望の方はお申し出ください。※聖隷予防検診センター送迎付き一泊人間ドック予定日：平成20年11月5・6日(水・木)及び予備日平成21年3月11・12日(水・木)。聖隷予防検診センターでは平成20年11月5日(水)及び平成21年3月11日(水)に限り、一日日帰りドック受診者にも送迎があります。

治山パトロール 急傾斜地パトロールを実施します



本格的な雨期の前に山野・急傾斜地を現地調査
治山パトロール
土砂災害など未然に防止するため、溪間・山腹の治山施設や周辺の山林を調査・パトロールします。

急傾斜地パトロール

土砂災害防止月間事業の一環として急傾斜地崩壊危険区域の安全パトロールを実施します。当日は地元代表者(区長)、土木事務所、消防署、役場担当者で危険箇所付近をパトロールします。

実施日 6月12日(木) 午後1時～
実施箇所
地名竹ノ花、久野脇三津間、沢バタ(上長尾)、徳山田森、小田(藤川)、千頭(音戯の郷付近)

内容
人家や公共施設に近接した治山施設の損傷調査、林地及び保安林内の現況調査、地域住民への防災意識の啓発(パンフレット配布など)
実施者
県農林事務所職員、県防災担当職員、町治山保安林担当職員

本庁建設課
総合支所事業課
両パトロール
問い合わせ先
☎(56) 22227
☎(58) 7076

今年茶業の盛況を祈念して 献茶式が執り行われました

4月20日、奥大井音戯の郷において、「第3回献茶式」が執り行われました。(主催：川根本町茶業振興協議会)
献茶式は、町茶業関係者が一同に介し、今年茶業の盛況を祈念する式典で、生産者から茶流通業者まで関係者約70人が出席しました。
式典において杉山町長は「先人より受け継ぐ『川根茶魂』を発揮し、町内のお茶の生産者、流通関係者などがそれぞれの誇りをぶつけ合い、本年の茶生産を頑張っていたいただきたい。川根本町にとって、川根茶の発展が町の発展につながるものと認識している」とあいさつし、今年の新茶シーズンの好況と無事故を祈念しました。



環境にやさしい川根本町を目指して エコアクション21認証を取得

川根本町はこのほど、環境への取り組みを認証・登録する環境省の制度「エコアクション21」の認証登録を受け、認定書の伝達が5月12日に行われました。

本町では平成18年11月から認証取得に動き出し、翌年1月の全職員勉強会に始まり、昨年夏には庁舎1、2階の窓側に緑のカーテンを設置するなど省エネルギー対策や、リサイクルの促進などを徹底して行ってきました。

今後は、町内保育園・小中学校・給食センターなどに取り組みを拡大していく予定です。

認証書の伝達後、エコアクション21地域事務局(県環境資源協会)の平井事務局長は「県内(町の部)では認証取得は初であるため、川根本町には町の部環境リーダー役になっていただき、多くの町でも認証取得の動きが出てくることを期待する」と述べました。エコアクション21認証取得については次号で詳しくお伝えする予定です。



在宅介護支援センターからのご案内 介護教室にご参加ください



家庭で介護を行うには、適切な介護技術を身につける必要があります。そして、そのためには「老い」に対する正しい知識を持つことが大切です。在宅介護支援センターでは、介護に関する知識・技術の普及のため介護教室を計画しました。

内容

認知症を理解する、認知症高齢者の援助方法を学ぶ、グループワーク
(両日とも、同じ内容です)

申し込み方法

電話でお申し込みください。

問い合わせ先

○本川根在宅介護支援センター
☎(59) 2315
○中川根在宅介護支援センター
☎(58) 6533
○あかいしの郷在宅介護支援センター
☎(57) 1234

本庁町民課国保年金係
☎(56) 2315
総合支所保健福祉課福祉係
☎(58) 7071

